

2022 年度 九州体育・保健体育ネットワーク研究会 ファイナル in 福岡

体育・保健体育の不易と流行を再考する

1 目的

九州各県の体育科・保健体育科教育に関わる小中高の学校関係者、教育委員会関係者、大学関係者によって構成される有志が、新学習指導要領への理解、体育学習や保健学習に関する授業力の向上、教育課程編成等体育科教育の充実に向けて、語り合う機会とし、九州から全国へ実践ベースの情報を発信する。また、全国体育・保健体育ネットワーク研究会の交流を促進する。

2 ファイナル・ラウンド テーマ

新しい生活様式の中で、COVID-19 に配慮しつつ新たな人的交流が進み始めている。立ち止まることで新たに見えるものもある。アフターコロナで訪れたい国としての日本への着目、サッカーワールドカップにおけるサポーターへの賞賛など、私たちが日常としてきた習慣や心情、習慣、他者への配慮、礼節などは海外から見ると理想とする文化とも賞賛されることもある。それらは、継承してきた教育の成果とも言えるが、Society.5.0 社会を生き抜くコンピテンシー・ベースといわれる 21 世紀型能力の育成へのシフトの中で、体育・保健体育科教育が担うべき、見失わないもの、大切にすべきものを再考する。

3 主催／共催／後援／協力

〔主催〕九州体育・保健体育ネットワーク研究会、北海道・東北ネットワーク研究会

北信越ネットワーク研究会、中国・四国ネットワーク研究会、関東・東海・関西ネットワーク研究会

〔共催〕福岡県体育研究所、鹿屋体育大学、宮崎大学、熊本大学、福岡教育大学

〔後援〕佐賀大学、大分県教育委員会、沖縄県教育委員会、鹿児島県教育委員会、熊本県教育委員会、長崎県教育委員会、福岡県教育委員会、宮崎県教育委員会、佐賀県教育委員会

〔協力〕台湾師範大学、韓国中央大学

4 期日

令和5年3月4日（土） 10:00～17:00（受付：9:30～）

5 場所

福岡県立スポーツ科学情報センター（アクシオン福岡）

住所 〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園2-1-4 TEL 092-611-1717

6 方式

対面 100名まで 先着順

Web 300名まで 参加可能

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大の場合、Web のみでの開催といたします。

7 内容

9:30 受付

10:00-11:30 ポスターセッション（発表は、対面方式で実施）
研究成果、教材等の展示、発表

12:30 開会式

第1部 ハイブリッド

12:40-13:40 体育・保健体育で継承したい文化や学びを考える（進行 石川泰成）
関 伸夫（国立教育政策研究所教育課程調査官 併 文部科学省教科調査官）
塩見英樹（国立教育政策研究所教育課程調査官 併 文部科学省教科調査官）

第2部 ハイブリッド

13:40-14:40 不易と流行 学校現場で大切にしている文化や学び（進行 高橋修一）
小学校 石川信太郎 大分市立明治小学校 体育専科教諭
中学校 小野寺理香 北見市立常呂中学校保健体育科教諭
高等学校 大谷 麻子 神戸大学附属中等教育学校 保健体育科教諭
管理職 佐々木美奈子 塩竈市立玉川小学校 校長

第3部 ハイブリッド

15:00-16:30 海外から見た体育科教育の不易とは？：ハイブリッド国際シンポ（進行 佐藤豊）
四方田健二（ストラスクライド大学/名古屋学院大学）
Ching-Wei, CHANG（国立台湾師範大学）
司会・通訳：本多壮太郎（福岡教育大学）

16:30- 事務連絡

16:40- 閉会式

8 資料代（研究紀要）

2,000円（学生は、1,000円）

※ Web参加の方は、各自お振込みいただいた後、発送いたします。

※ 九州ネットワークの会費については、2022年度会費未納入者のみ徴収します。

9 参加申し込み

下記アドレスを直接アドレスバーに打ち込み、HPへアクセスし送信ください。

なお、2月24日（金）までにお申し込みください。（携帯からのアクセスも可）

ポスター申し込みもこちらからです。※ポスター締切は、1月31日（火）です！

<https://forms.gle/3yyJVUzx5UcyRbMz6>

申し込み画面にジャンプします。

スマホからの参加

申込はこちらから

問い合わせは、事務局：椛（かこい）<chichicaco@nifs-k.ac.jp>
までお願いします。



10 その他

- ◆ コロナ禍での開催であるため、会場での参加は100名までとします。（先着順）
- ◆ 宿泊については、各自手配をお願いします。（非常に取りにくくなっています。お早目に！！）

11 問合せ／連絡先

事務局：鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用社会科学系

担当：椛 ちか子（0994-46-4971, chichicaco@nifs-k.ac.jp）

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地

TEL/FAX 0994-46-4971

12 会場案内



バス

JR博多駅 バスターミナル14番乗り場から

37, 39, 39-Bのバス・・・約20分

（月隈団地経由）（アクション福岡前下車）

福岡空港 地下鉄4番出口 福岡空港前バス停から37, 38, 39のバス・・・約7分

車

JR博多駅から・・・・・・・・・・約20分

都市高速道路利用の場合

福岡方面から：月隈ランプ出口を降りて・・・・・・・・約6分

太宰府方面から：金の隈ランプ出口を降りて・・・約9分

13 ポスターセッション発表者一覧

- ①授業支援クラウド（ロイロノート）の活用事例
岩崎 敬（日田市立高瀬小学校 体育専科）
- ②子どもが「分かる楽しさ・できる楽しさ」を実感できる授業実践
林 光雄（長崎市立上長崎小学校）
- ③バスケットボールの楽しさを味わわせることにより
主体的に学習に取り組む態度を育成する授業作り―初任段階 2 年目教諭の取り組み―
森 康太（北見市立東陵中学校）
- ④中学校保健体育教諭の信念の違いが体育授業計画に与える影響
近藤佑斗（北海道教育大学教職大学院），中島寿宏（北海道教育大学札幌校）
- ⑤中・高等学校における「体育理論」の授業実施状況と授業実施に当たっての課題等
浜田幸史（鹿屋体育大学）
- ⑥リズム系ダンスの学習指導要領の「技能」に対応させた「知識」の整理
―発達段階を踏まえた「技能評価観点構造図」の作成―
椀ちか子（鹿屋体育大学）
- ⑦チームスポーツの経験年数や競技レベルがソーシャルスキルに及ぼす影響
盾石七樹，中島涼哉，谷越陽介（北翔大学学生），森 靖明（北翔大学）
- ⑧行動制限が大学生の運動習慣に与える影響
廣島 晶，西塚鏡月，槻間海大（北翔大学学生），森 靖明（北翔大学）
- ⑨若手保健体育科教員の現場における課題意識と大学の教職課程における指導内容に関する一考察
浦山大介，北山桃花（北翔大学学生），森 靖明（北翔大学）
- ⑩運動課題実施前に聴取する音楽のテンポの違いが気持ちと行動に与える影響
北濱 英，宮本 鷹，森茅七海（北翔大学学生），森 靖明（北翔大学）
- ⑪若手小学校教師の体育授業に対するコミットメントに関する質的検討
：体育指導に苦手意識を有する A 教師を事例として
茂木裕之（東京国際大学学生），木原慎介（東京国際大学）
- ⑫教員就職回避要因の調査―C 大学スポーツ教育学科 4 年生を対象として―
長坂 翼（中京大学学生），後藤晃伸（中京大学）
- ⑬中学部活動の在り方について
小林大晟（桐蔭横浜大学学生），佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
- ⑭スポーツが人間形成に及ぼす影響―特にコミュニケーション・スキルに着目して―
永井康聖（桐蔭横浜大学学生），佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
- ⑮体育授業（球技）における ICT の有用性
笠原颯人（桐蔭横浜大学学生），佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
- ⑯スポーツで起こるイップスと性格特性の関係
古谷歩夢（桐蔭横浜大学学生），佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
- ⑰高等学校のインクルーシブ教育システムの充実による共生社会への貢献
―保健体育の授業の効果に着目して―
小暮夏生（桐蔭横浜大学学生），佐藤 豊（桐蔭横浜大学）

- ⑱思考力、判断力、表現力を高める体育授業—生涯スポーツの実践につなげて—
佐々木想良（桐蔭横浜大学学生）、佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
- ⑲スポーツに音楽が及ぼすモチベーションの変化
深谷春輝（桐蔭横浜大学学生）、佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
- ⑳体育授業における男女共習、男女別習について
大屋拓也（桐蔭横浜大学学生）、佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
- ㉑体育の授業が学級経営に与える影響
都甲祥生（桐蔭横浜大学学生）、佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
- ㉒部活動参加における学校生活と満足度の関係性
萩原聖大（桐蔭横浜大学学生）、佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
- ㉓不登校児における現状と社会復帰ができるための支援についての一考察
園田有理（桐蔭横浜大学学生）、井口成明（桐蔭横浜大学）
- ㉔ダークペタゴジーがもたらす教育への影響と今後の教育現場の在り方について
橋場 愛（桐蔭横浜大学学生）、井口成明（桐蔭横浜大学）
- ㉕学校体育における満足度の高い授業についての一考察
五十嵐直輝（桐蔭横浜大学学生）、井口成明（桐蔭横浜大学）
- ㉖部活動の遠隔指導における中学生の技能変容について
荒木健太（桐蔭横浜大学学生）、井口成明（桐蔭横浜大学）
- ㉗フットボールネーションから見るキック力向上プログラム
松永宗徳（桐蔭横浜大学学生）、井口成明（桐蔭横浜大学）
- ㉘いじめの構造を小説から探る
松田一倭（桐蔭横浜大学学生）、井口成明（桐蔭横浜大学）
- ㉙スポーツを始めたきっかけとそのスポーツから得た教育的価値
神谷陽帆（桐蔭横浜大学学生）、井口成明（桐蔭横浜大学）
- ㉚対面とオンデマンド型授業の授業効率と知識の習得
大村将駿（桐蔭横浜大学学生）、井口成明（桐蔭横浜大学）
- ㉛中学校保健体育科における飽きない授業の創造
牧野航太（桐蔭横浜大学学生）、井口成明（桐蔭横浜大学）
- ㉜子どもの体力低下と学校体育の相関を基にした学習指導案の一考察
澤井璃来（桐蔭横浜大学学生）、井口成明（桐蔭横浜大学）
- ㉝部活動における効率的かつ適切な指導法に関する研究
—体罰に代わる有効的手段について—
河合斗真（鹿屋体育大学学生）、梶ちか子（鹿屋体育大学）
- ㉞保健体育教師の教員生活の満足度に部活動が与える影響
山下嵩人（鹿屋体育大学学生）、梶ちか子（鹿屋体育大学）
- ㉟柔道授業における受け身に着目した健康・安全教育
山口 信（鹿屋体育大学学生）、梶ちか子（鹿屋体育大学）

- ⑩生徒指導に対する意識の研究―教師側，生徒側，両者の視点から考える生徒指導―
松田佳親（鹿屋体育大学学生），梶ちか子（鹿屋体育大学）
- ⑪学校現場におけるLGBTQの生徒理解のための学習教材の作成
上田伊智香（鹿屋体育大学学生），梶ちか子（鹿屋体育大学）
- ⑫月経指導の介入による保健体育教師志望学生の月経に対する意識の変容
―月経に関する知識習得を目的とした指導教材を活用して―
諏訪免望（鹿屋体育大学学生），梶ちか子（鹿屋体育大学）
- ⑬柔道競技選択時における敬遠要因と選択要因の探索
川崎康平（鹿屋体育大学学生），梶ちか子（鹿屋体育大学）
- ⑭フィンランドと日本の教員養成制度から考える日本の学校教育の課題と展望
池田 衛（鹿屋体育大学学生），梶ちか子（鹿屋体育大学）
- ⑮授業内における効果的な話し合い活動のための働きかけについて
中濱友希（鹿屋体育大学学生），梶ちか子（鹿屋体育大学）
- ⑯剣道におけるICT導入による指導の効率化と今後の課題について
齊藤大地（鹿屋体育大学学生），梶ちか子（鹿屋体育大学）
- ⑰運動遊びを楽しむ子供を育てる低学年体育科学習指導―思考を促す発問を通して―
小田珠樹（嘉麻市立嘉穂小学校・福岡県体育研究所長期派遣研修員）
- ⑱体育自己効力感を高める保健体育科学習指導―ルートマップを活用した学習活動を通して―
立石哲平（八女市立立花中学校・福岡県体育研究所長期派遣研修員）
- ⑲運動やスポーツとの多様な関りを実践できる生徒を育てる保健体育科学習指導
―動きを可視化する活動を通して―
隈本 真（福岡県立中間高等学校・福岡県体育研究所長期派遣研修員）
- ⑳スパイゲーム
磨田慎太郎（熊本大学教育学部附属小学校）
- ㉑よりよい自分を追い求める体育科教育―小学校4年生の実践を通して―
西 沙織（熊本大学教育学部附属小学校）

【ブース展示】

- ・体づくり運動アプリ 体験コーナー
- ・「課題発見」から「課題解決」までを主体的に行うための映像共有・振り返りツール
AIによるマーカーレスの動作分析ツール
（株式会社 SPLYZA）
- ・体育資料集「ワンダフルスポーツ」（新学社）
- ・ICT教材 体験コーナー（広角カメラ，ドローン等）
- ・体育・保健体育ネットワーク研究会 過去の資料 等